



# 進路だより

第3号

小池特別支援学校  
進路指導係  
令和4年 9月29日

## 進路のおはなしの会

P T A家庭教育学級で進路のおはなしの会が9月20日(火)に行われ、10名の保護者の方々が参加されました。

今回は、就労移行支援事業所「ウェルビー黒崎駅前センター」の添田様より、就労移行支援事業所の内容を詳しく説明していただくとともに、学校や家庭で身に付けてほしい力についてお話ししていただきました。どの就労移行支援事業所も見学や無料体験を行っているそうです。「高等部になったら夏休みや春休みにどうぞ。」とのことでした。

進路指導主事からは、「産業現場等における実習」の話をしました。社会人になったら学校生活とは違った過ごし方をすること、社会人に必要な『働く力・生活する力・余暇を楽しむ力』を身に付けるためのひとつとして実習に取り組んでいること、就労継続支援B型事業所やグループホームでは新しい実習先の利用が増えていることなどです。

P T A役員の方々、ご参加いただいたの方々、ご協力ありがとうございました。



就労移行支援事業所講話の様子



講話を聴いている時の様子

学校でやってみよう!  
好印象を持たれる挨拶のポイント

- ①ニッコリ明るく
- ②自分から積極的に
- ③みんなにあいさつ
- ④あいさつに一言付け足して
- ⑤毎日続けましょう

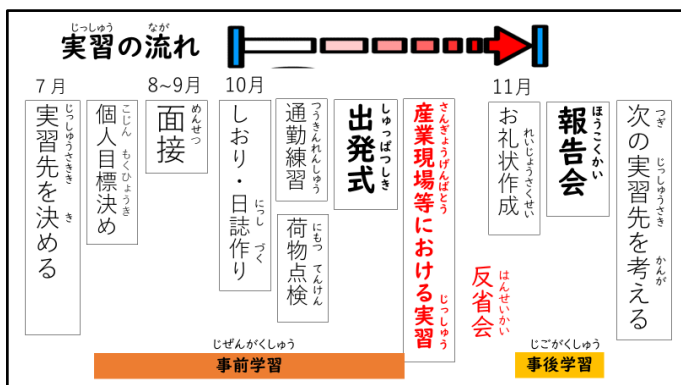


## 後期産業現場等における実習

高等部では、10月17日(月)から28日(金)までの2週間、後期産業現場等における実習が行われます。実は、前期実習が終わった7月から途切れることなく、後期実習に向けての準備が行われているのをご存知ですか。

前期実習の反省をもとに成果と課題を明らかにした生徒たちは、「次の実習では、～を頑張りたい。」「こんな作業がしてみたい。」「将来は、こんな生活ができるようになりたい。」などと考え、保護者や担任・進路指導主事などと相談しながら実習先を自分で選びます。その後、事前学習に取り組みます。その一例として、『面接』では、事前に練習を繰り返し、準備します。面接当日には、保護者の方と担任・進路指導主事が同伴します。面接の主な内容は、自己紹介、生徒による個人目標の発表、担任や保護者による生徒の様子への伝達、実習内容の確認、見学です。

事前・事後学習には他にもいくつもの取組があり、実習中同様、生徒の成長につながっています。保護者の皆様のご協力が必要な取組も多いです。実習が、学校と家庭の連携の上で成り立っていることをお知らせください。



産業現場等における実習には、保護者の協力が必要です。

面接 …家庭での様子を伝える

通勤練習…実際に実習先まで通勤してみる

送迎 …自力通勤が難しい場合は、保護者が送迎

反省会 …実習最終日に実習先から話を聞く